

## 宮城県

### 1. 商品名等

商品名	いしのまきマン感動いっパイ	
商品写真(イメージ等)	商品説明(コンセプト等)	
	<p>石巻市のご当地キャラクター「イシノマキマン」を用いた産学連携で誕生した洋菓子である。イシノマキマン生みの親の同市鹿妻の広告代理店ビヨンド（斉野浩一代表）と石巻商業高校が提携して商品開発し、製造は同市相野谷の洋菓子カルン（及川薫社長）が担当した。食べた人を幸せな気持ちにするチョコパイ「感動いっパイ」として販売する。チョコレート味の他にイチゴ味とアーモンド味もある。</p>	

### 2. 学校紹介

学校名	宮城県石巻商業高等学校	電話	0225-22-9188
住所	宮城県石巻市南境字大樋20	FAX	0225-22-9189
担当者	宮浦靖次	齋藤勇二	
URL	<a href="http://sekisyo.myswan.ne.jp">http://sekisyo.myswan.ne.jp</a>		
E-mail	<a href="mailto:chief@sekisyo.myswan.ne.jp">chief@sekisyo.myswan.ne.jp</a>		
<p>本校は明治44年（1911年）に石巻町立商業補習学校として創立され、平成23年創立100周年を迎えた、歴史と伝統を持つ商業の専門高等学校です。この間、卒業生は1万5千名を超え、地域経済界は言うまでもなく全国各地・各方面で活躍しております。平成18年度から男女共学となり、『総合ビジネス科』（定員：200名）となりました。施設設備の面では、コンピュータ室4室をはじめ、介護実習室や冷暖房が完備されている視聴覚室、図書室、大講義室など充実した教育環境の施設を備えています。本校の商業科目の学習は、1・2年生で商業の4つの分野（ビジネス経済・マーケティング・会計・ビジネス情報）に関する基礎・基本的な内容を確実に習得し、3年生で実践的・実務的な専門知識や技能を身に付ける内容になっています。商業の専門的な学習に取り組むことで、ビジネスの諸活動に関する幅広い知識・技能を持ち、社会の経済発展に寄与することができるスペシャリストの育成を目指しています。</p>			

### 3. 実施科目等

科目名	課題研究	単位数	3単位
対象生徒	第2学年	担当教員数	2名

### 4. 予算関係(費用)

- 魅力ある県立高校づくり支援事業「地域に貢献する人材育成を目指した商品開発プロジェクト」の予算
- 課題研究の教材費（生徒負担）

## 5. 開発経緯等

平成28年度、科目『課題研究』の授業の一環で開発された商品である。石巻の復興と元気・勇気を与えたいという想いを形にして商品開発を行うというのが始まりである。

ご当地キャラクター「イシノマキマン」とのコラボ商品を企画し、地元企業の洋菓子カルン様の協力のもと、チョコレートをコーティングしたパイなど全3種類を考案、“感動いっパイ”が誕生した。

パッケージのデザインにもひと工夫が加えられており、生徒たちの復興に向けた励ましの一言が施されている。

宮城県石巻商業高等学校  
Ishinomaki Commercial High School, Miyagi Prefecture  
課題研究「商品開発グループ」  
一研究テーマ  
「イシノマキマンとのコラボ商品を開発せよ」  
～イシノマキマン感動いっパイができればまで～



## 6. 販売形態・期間

①  
・  
無

地域のイベントや本校が実施している販売実習にて対面販売しております。

## 7. 協力者等

①  
・  
無

(株) 洋菓子カルン  
(有) ビヨンド

## 8. 商標登録の有無

有  
・  
無

## 9. 今後の課題・展望等

地元桃生のそば殻を使用した枕を開発中です。イシノマキマンと校章を印字した枕カバーを付けて販売する予定です。